

ピアサポ特集①

受験生必見！現役東工大生インタビュー！ AO受験という選択肢

毎日充実しすぎて大忙しなピアサポーター。そんな日々を送りつつも、今回のインタビューに応じてくださった、アクティブな2名の東工大生を紹介します！



写真：インタビュー直前の2人。ちよつと緊張している。

話者①(写真左)：吉見里奈さん

生命理工学院生命理工学系2年

片道2時間かけて大学に通う旅人。

話者②(写真右)：鈴木実乃里さん

生命理工学院生命理工学系2年

大学から徒歩圏内に下宿している。

ライター(写真手前)：土山絢子

理学部地球惑星科学科4年。現ピアサポーター副代表。

大学まで片道1時間の平均的な実家暮らし東工大生。

土山：実家から2時間かけて通うってなかなかすごいよね。

吉見：大変ですよ(笑)。お布団にいられる時間が少なくなってしまうのはつらいです。

鈴木：私も大学のレポートが大変で、睡眠時間はどうしても削られます。

そんな2人に、今回は「大学受験」をテーマにインタビューをしてみました！

二
Q1. AO入試を受験した理由は？

土山：2人とも7類(2019年入試からは「生命理工学院」に改称)をAO入試で受験して、東工大に入学したみたいだけれど、どうしてAO入試を受験したの？

吉見：もともと私は生物選択の受験生だったので、一般入試で東工大を受験することは不可能でした(東工大の前期一般試験科目(理科)は物理・化学のみ)。そのため、生物選択で受けることのできる東工大のAO入試に挑戦してみようと思つて受験しました。

土山：ということは、国立前期は別の大学を志望していた？

吉見：はい、そうです。

鈴木：私も生物選択でした。国立大学は基本的に一発勝負のところが多いので、受験チャンスを増やすためにも東工大のAO入試を受験しました。また、高校時代に東工大が主催するイベントに参加したことがあったり、生物部の先生におすすめていただいたりしたので、なんとなく東工大に対して親近感がありました。

生物が得意な学生にとつては多くのメリツトがある東工大の7類AO入試。一方、AO入試には、一般入試とは異なる苦労もあるそうです。

吉見…出願時に志望理由書を書かないといけないのですが、それが結構大変でした。

鈴木…私はAOの筆記試験(生物)よりも志望理由書に時間をかけていました。高3の10月頃から先生に添削してもらったり、何回も書き直したりして苦勞しました。

吉見さんと鈴木さんが受験した第7類のAO入試は2015年にスタートした新しい入試です。今後は大学入試改革が進み、入試制度も次第に変化していきます。自分合った受験スタイル・対策を見出す力も必要なのかもしれません。

土山…ところで、事前アンケートで吉見さんは得意科目が「国語」と回答されていたけれど、本当なの?(笑)

吉見…本当です(笑)。特に、センター試験は9割を維持できていました。

土山…それはすごいね。でも、どうして理系志望にしたの?

吉見…文理選択のときに、「理科が好きor社会が好き」で決めたからです。暗記科目はあまり得意じゃないので(笑)。

鈴木…私は幼少期からずっと理科が好きだったので、気が付いたら理系志望でした。
土山…(めっちゃ生物好きなのが伝わってくる……!)

二 二 Q2. 予備校選択について

土山…2人とも高校時代には大手の塾に通っていたみたいだけれど、塾に行き始めるきっかけはあった?

吉見…周りの友達が塾に行き始めたというのが大きな要因だったと思います。

鈴木…私もです。高校の周りが予備校だらけだったという立地的な側面もありました。

吉見さんは高校一年次の1月から、鈴木さんは高校三年次の春から通塾を始めたそうです。周りが通い始めると、やっぱり焦りますよね。しかし、ピアサポーターの中には塾に一切通わずに合格した学生もいます。詳しい話は、オープンキャンパスのピアサポーターブースで聞いてみましょう!(場所等は本冊子の4ページ目に記載)

二 二 Q3. 受験を乗り越えて

土山…2人にとつて、「大学受験」はゴールじゃないよね。実際に、大学に入学してから感じたこと、思ったことって何かある?

鈴木…大学入ってから感じたのは、数学をしつかり勉強していたよかったです。AO入試で入学する同期の学生の中には、「生物は得意だけれど数学が苦手」という学生もいます。私は、塾のチューターの先生から「大学入学後の数学についていけるように」と言われていたので、生物よりも数学に重点を置いて勉強していました。実際、大学入学後の授業では、数学に関係する内容がすごく多いので、受験期に数学を固めておいたことはとても役に立っています。

土山…理系に進むなら数学関連の事項は絶対に抑えておきたいよね。周りの東工大生の様子はどうか?

鈴木…早いうちから希望の所属研究室を決めている。考えている人は、授業や課題にも真面目に取り組んでいる印象があります。私たちの系では、3年の後期から研究室に所属するので、そろそろ考えないと…。

土山…希望の研究室は決まっています?

鈴木…はい。ある授業で、とても興味深い話題を提供してくださった先生がいて、その先生の研究室に所属したいと思っています。

吉見…私は未定です。興味のある研究室はいくつかあるんですけど、コアタイムが長すぎない研究室がいいです(笑)。

土山…これからの2人の活躍が楽しみです。ありがとうございました!

東工大生はどう受験を乗り越えたの？ アンケートから分析する高校生活

オープンキャンパス楽しかったな。そういうえば、東工大生ってどういう高校生活を送っていたのかな… なかなか聞けない疑問にピアサポーターがお答えします！

ここでは、東工大生がどんな高校生だったのか、どんな受験生活を送っていたのか、ピアサポーターのメンバーにアンケートをしてみました。これから東工大を受験しようと思っっている皆さん、一見の価値ありますよ！

(注)このアンケートは、ピアサポーターに所属する学士2年から学士4年までの19人を対象としています。男女比はおおよそ2:1でした。

ライター..井澤和也

情報理工学院情報工学系2年。現ピアサポーター副代表。

今年の猛暑に心がくじけそう。

Q1.出身と暮らし方

まず、出身と現在の暮らし方について聞いてみました。ピアサポーター内では、関東

出身の学生がおおよそ3/4を占めています。また、1/3の学生は親元からずでに離れて生活しているんですね。下宿している学部生の多くは、大岡山キャンパス周辺に住んでいるようです。

図1:現在の暮らし方について

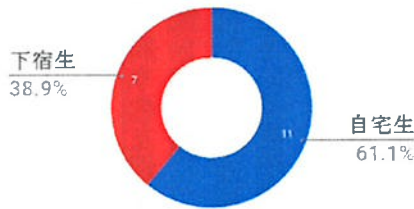


図2:出身は？



Q2.高校生活について

中高一貫校出身か高校受験組か、現役か浪人かでもアンケートをとってみました。

ピアサポーター内では、首都圏出身の学生の半分が中高一貫校を卒業していました。また現役か浪人かという項目では、浪人した学生は全体のおおよそ1/5でした。浪人した学生に話を聞くと、浪人しても大学に入れば、学生生活の面ではあんまり変わらないそうです。大学では年下だと思っっていた後輩が実は自分よりも年上だった…！なんてことも(笑)。

図3:現役？浪人？

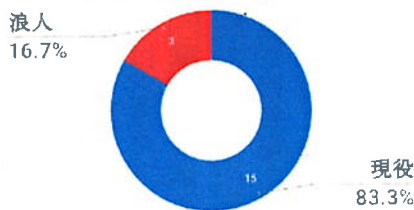
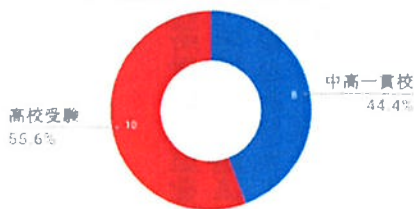


図4:高校受験？中学受験？



さらに、高校時代の部活動の種類、引退時期について聞いてみました。ピアサポーターの中には、アメリカンフットボールで関東ベスト8の業績を残していたり、SSH・SGH(スーパーサイエンスハイスクール・スーパーグローバルハイスクール)合同発表会で最優秀プレゼンテーション賞を受賞していたりと、勉強だけでなく部活や趣味に熱

03. 執選びごころ

最後に、予備校について聞いてみました。全体の半数弱が通塾していたようですが、中には自習室のみの利用や夏期講習などの限定的な利用をしていた学生も見られました。塾に行くか行かないかは受験生なら一度は迷うこともあるのかなと思います。(自分も塾に通うか悩みました。)そこで、ピアサポーターの東工大生から勉強の仕方につ

図5: 高校時代の部活動について

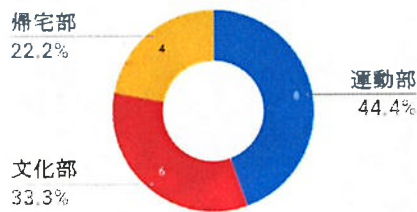
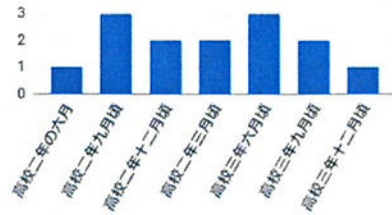


図6: いつ部活を引退しましたか?



中した高校生活を送っていた人、もいるようです。また、部活の引退時期は結構バラバラでした。引退時期が一番遅いピアサポーターは運動部で高校三年の十一月に引退していました。気になるその人の受験結果はなんと現役合格!!!まさに文武両道です、すごい。



百年記念館は、正門入ってすぐ右手のかまぼこ型の建物です。

私たちピアサポーターは三階のキャンパスライフ相談会会場で、皆さんの相談を待っています!

図7: 予備校について



いて意見やアドバイスをもらいました。(アドバイスは図8、9に記載) 詳しい話を聞きたい方は是非百年記念館3階、キャンパスライフ相談会会場のピアサポーターブースに足を運んでみてください!

部活引退後は、勉強する環境を作ることが一番大変なので早めに自分の勉強場所を確保するようにしましょう。

基礎が固まっているか徹底的に確認した方が良い。集中が大事。

全体像をつかむことを意識しながら勉強していました。(この分野は要約するとこんなことを言いたいな、これって世の中ではこういうところ利用されている etc...)

勉強法に絶対はないので自分に合う勉強法を探しましょう。

図9: 塾に通ってなかった人

人によると思いますが、講習の講座数は、自分の予習復習が追いつく数が良いと思います。私は通学時間が90分程度あったので、その時間に英単語の暗記をしていました。

間違えた問題に関しては、同じ問題を何回もやるのではなく、別の問題集から類似問題を見つけてそれを解くのが効率良いですよ。

体験授業は行くべき! 集団か個別か、とか自分の目的に合わせて。

先生の教え方が上手な程、「分かったつもり」になりやすいので気を付ける。つまり、授業を聞いて内容を理解する能力と自力で問題を解く能力は別物なのに、それらを混同してしまわないように。

図8: 塾に通っていた人